

**製品名: RSK2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21099**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:84kD;Observed MW:84kD

**抗原情報**

遺伝子名	RPS6KA3
別名	Ribosomal protein S6 kinase alpha-3;S6K-alpha-3;90 kDa ribosomal protein S6 kinase 3;p90-RSK 3;p90RSK3;Insulin-stimulated protein kinase 1;ISPK-1;MAP kinase-activated protein kinase 1b;MAPK-activated protein kinase 1b;MAPKAP kinase 1b;MAPKAPK-1b;Ribosomal S6 kinase 2;RSK-2;pp90RSK2;
遺伝子 ID	6197.0
SwissProt ID	P51812
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

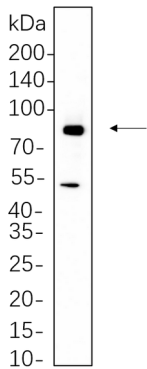
## 背景

細胞局在: 核、細胞質、リボソームタンパク質 S6 キナーゼ A3 (RPS6KA3) ヒト この遺伝子は、RSK (リボソーム S6 キナーゼ) ファミリーに属するセリン / スレオニンキナーゼをコードする。このキナーゼは 2 つの非相同なキナーゼ触媒ドメインを有し、マイトジェン活性化キナーゼ (MAPK) シグナル伝達経路の基質を含む様々な基質をリン酸化します。このタンパク質の活性は、細胞増殖および分化の制御に関与していることが示唆されています。この遺伝子の変異は、コフィン・ローリー症候群 (CLS) と関連付けられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



Ramos 全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを RSK2 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。